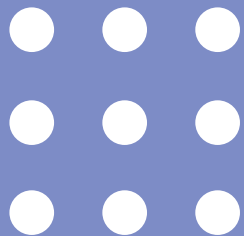


PRINT GOCCO  
PG-5



# プリントゴッコPG-5 使用説明書

先生ビデオとあわせて  
ご覧ください。

始める前に、よく読んで  
手順どおりにお使いください。

なくさないように  
本体と一緒に  
保管してください。




RISO


# 安全のためのご注意です。はじめに、必ずお読みください。

## 〈警告表示について〉

この使用説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな警告表示をしています。その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

 **注意** けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

## 〈絵表示の意味〉






 記号は**してはいけない**ことを表しています。

 記号は**しなければならない**ことを表しています。

 記号は**気をつける**必要があることを表しています。



## 本体について

### **注意**

-  小学生以下のお子様は、成人の監督のもとでご使用ください。
-  ランプハウスをセットした状態では、本体上部（圧板）を上げないでください。  
上げた状態でスイッチ（凹） 8ページ／各部分のなまえとはたらき参照に触れるとプリントゴッコランプが発光し、目を痛める恐れがあります。
-  製版や印刷で、本体上部を下部に押しつけるときは、間に手を入れないでください。  
指をはさんで傷つける恐れがあります。
-  本体上部と下部の支点（ヒンジ）に指などをはさまないように、ご注意ください。  
指をはさんで傷つける恐れがあります。

## プリントゴッコランプについて

### **警告**

-  ランプは安全のため、表面を保護膜でおおっております。保護膜に塗料を塗ったり、傷つけたり、はがしたりしないでください。  
破裂ややけどの原因となることがあります。
-  引火する危険性の雰囲気（ガソリン、シンナー、ラッカー、可燃性スプレー、粉塵などが空気中にあるところ）で使用しないでください。  
火災や爆発の原因となることがあります。

## ⚠ 注意

- ⊘ 発光直後のプリントゴッコランプは非常に熱いので、3分間は手を触れないでください。  
すぐにランプに触れるとやけどをすることがあります。
- ⊘ こわれたり、静電気が起きるのを防ぐため、お使いになるまでは箱から出さないでください。お使いになるときに、必要なだけ取り出してください。  
自然発光して、やけどやけがをすることがあります。
- ⊘ ランプをこわして遊んだり、火の中に入れてたり、火に近づけたりしないでください。  
ランプが破裂して、やけどやけがをすることがあります。
- ⊘ ランプの保護膜(黄色い皮膜)がなかったり、破れているものは、絶対に使用しないでください。  
破裂の原因になることがあります。
- ⊘ 使用済みのランプは割らずに廃棄してください。  
けがの原因になることがあります。

## インクについて

## ⚠ 注意

- ⊘ インクは食用ではありません。お子様などが誤って口に入れないようにご注意ください。また、食品に直接接触するものへの使用は避けてください。  
\* 飲みこんだ場合、吐き出さないで、本品を持参の上、医師の診察を受けてください。

- ⊘ 人体には、使用しないでください。  
\* 目に入ったら、すみやかに流水で洗い、医師の診察を受けてください。  
\* 皮膚についたときは、石けん水で洗ってください。
- ⊘ 使用中は換気をよくしてください。
- ⊘ インクチューブのキャップは、小さなお子様の手の届かないところにおいてください。  
キャップを飲み込む恐れがあります。
- ⚠ 作業中に、インクで衣服などが汚れる恐れがあります。汚れてもよい服装で、お使いください。また、作業スペースのまわりには、汚れて困るものをおかないでください。衣服などについたプリントゴッコのインクは、洗濯しても完全には落ちません。
- ⊘ 作業後は、必ず手を洗ってください。

## そのほかに…

- ⚠ 原稿を乾燥させるために、ヘアドライヤーをお使いになる場合は、やけどにご注意ください。また、紙を焦がさないように注意してください。そのほかの注意事項については、ヘアドライヤーの使用説明書の指示に従って使用してください。

# きれいに印刷するために、守っていただきたいこと。この使用説明書をご覧くださいながら、正し

## ご使用時の環境について



室温15℃～30℃の部屋でご使用ください。

- 寒いと、製版がきれいにできません。また、インクがたかくなり、印刷がカスレる原因にもなります。



温度差による結露<sup>けつろ</sup>にご注意ください。

- 本体やマスターを、寒い部屋から暖かい部屋に移すと、温度差が大きいために結露することがあります。湿度を帯びたままでは、きれいに製版できませんので、もしも結露した場合は、よく乾いてからご使用ください。



湿気に、ご注意ください。

- 湿度の高い部屋（加湿器などがある場合）では、原稿がきれいに製版できません。原稿をヘアドライヤーで乾燥させてから、製版してください。
- 寒い部屋から温かい部屋に原稿やイラスト集を移したときや、ペンや墨などで原稿をつくったときは、原稿を十分に乾燥させてから製版してください。

## インクの取り扱いについて

- はじめに使うとき（あるいは、しばらく使わずに保管していて、久しぶりに使うとき）には、出はじめのインクをチューブの口から1cmくらい捨ててください。  
出はじめのインクは、変質していて、きれいに印刷できないことがあります。
- 使用後は、キャップをしっかりとめて保管してください。

## ランプハウスの取り扱いについて

- リフレクターやステージは、カメラでたとえればレンズに相当する大切な部品です。取り扱いには、十分にご注意ください。  
リフレクターには触れないでください。指紋などでくもりが出て、製版効果を落とす原因になります。指紋などの汚れがついた場合は、きれいな柔らかい布で軽くふき取ってください。
- ランプハウスの中に、インクチューブなどを入れしないでください。  
リフレクターが傷つき、製版効果を落とす原因になります。
- ランプハウスは、製版後すぐに本体からはずし、開口部を上向きにして熱を逃がしてください。  
リフレクターがくもる原因になります。

## お手入れについて

- 本体が汚れてしまったら、「ゴッコクリーナー15」を使って汚れを落としてください。
- ステージにインクがついてしまったときは、「ゴッコクリーナー15」をティッシュペーパーにつけて、汚れをきれいにふき取ってください。インクがついたまま製版すると、ステージにインクが焼きついて、きれいに製版できないことがあります。
- リフレクターのお手入れには、「ゴッコクリーナー15」を使わないでください。  
くもりの原因になります。
- 「ゴッコクリーナー15」以外のクリーナーやシンナー類は使用しないでください。本体やランプハウスの樹脂が白くにごったり、変形する恐れがあります。

くお使いください。

## 部品の交換について

- 部品を交換するとき以外は、本体を分解しないでください。交換するときも、指示のない部分は分解しないでください。
- プリントゴッコの部品の中で、リフレクター・プリントパッド・ステージは、重要な部品です。万一破損してしまった場合に備え、交換部品をご用意しております。また、リフレクター・プリントパッドは、長くお使いになるうちに自然に劣化が進み、きれいに製版できない、印刷がカスルなどの症状が出る場合があります。劣化の進みは、ご利用の状況によって異なりますが、5年を目安に交換されることをおすすめいたします。☞ 36ページ参照。

## 電池の交換について

- 電池は使わないでいても、長く放置しておくとも性能が落ち、ランプが光らなくなることがあります。必ず「使用推奨期限」をご確認のうえ、未使用の新しい電池に交換してください。☞ 11ページ参照

## 印刷についてのご注意

- 印刷後、インクが乾くまでに必要な時間は、環境（温度・湿度）により異なります。ハガキを重ねる前に、印刷面にティッシュペーパーなどをあて、インクがつかないことを確認してください。
- 紙幣や政府発行の有価証券、未使用郵便切手などは、単にその複写を所有しているだけでも法律的に罰せられます。十分にご注意ください。民間発行の有価証券（株券・小切手など）やパスポート・身分証明書などの複写もおやめください。
- 書籍・写真など、著作権の対象となっているものは、個人的または家庭内あるいはこれに準ずる限られた範囲内で使用する以外は、複写を禁じられています。

## 目次

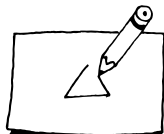
安全のためのご注意(必ずお読みください).....	1
きれいに印刷するために守っていただきたいこと.....	3
プリントゴッコのしくみ.....	5
セット内容.....	7
はじめる前に	●各部分のなまえとはたらき.....7 ●準備しましょう.....11
基本の手順	1/原稿をつくる.....13 2/製版(フラッシュ)する.....15 3/インクのをせる.....18 4/印刷する.....19 ●あとかたづけ.....21
応用編	1/オリジナル原稿のつくり方 ①手づくり原稿をつくる.....23 ②複写機(P.P.C.)を利用して原稿をつくる.....25 2/インクのせの技法.....26 3/2版刷りの技法.....27 4/小さな紙・大きな紙に印刷したいとき.....28
こんなときには 困ったときのチェックポイント.....	30
おもな消耗品のご案内.....	35
補修部品のご案内.....	36
通信販売のご案内.....	37
リソー ゴッコス クラブのご案内.....	38
保証規定について.....	裏表紙

# プリントゴッコのしくみ ●プリントゴッコは、小さいながらも本格的な機能をもった印刷機です。●この使用説明書の手順を

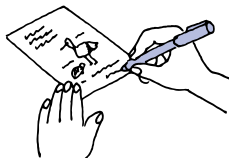
そのしくみは、  
こんな遊びに似ています。

プリントゴッコの  
4つのステップにあてはめてみましょう。

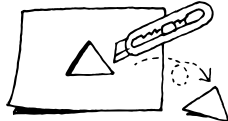
① 紙に三角形をかきます。



① 原稿づくり…にあたります。



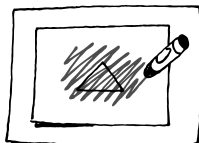
② 三角形をカッターで  
切りぬきます。



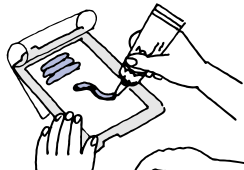
② 製版…にあたります。  
プリントゴッコランプを使って、  
マスターという部品に孔をあけ、  
③④では、このマスターを使います。



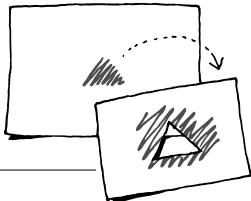
③ 別の紙の上のにのせ、全  
体をクレヨンなどで  
ぬります。



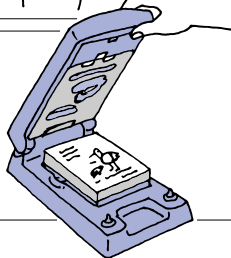
③ インクのせ…にあたります。  
プリントゴッコは1枚のマスターに  
何色ものインクを  
のせることができます。



④ 下の紙には、三角形の  
部分だけ、クレヨンが  
残っています。



④ 印刷…にあたります。  
用紙をかえて、  
何枚も印刷できます。



守って、4つのステップを進んでいけば、カンタンにオリジナル印刷が楽しめます。

プリントゴッコで、必ず守らなくてはならない4つの“きまり”。

## 1に、カーボンブラック

原稿にカーボンブラック(炭素)が含まれていないと製版されません。

手がきの原稿には必ずカーボンブラック入りの筆記具を使ってください。☞ 23ページ参照

## ランプは2個

きれいに製版するためには、十分な光量が必要です。「プリントゴッコランプ」は、製版のたびに必ず2個、新しいランプを使ってください。

## 3つ、密着させる

マスターと原稿が密着しないときれいに製版できません。だから、

- ① プッシュポイントを押すときは、本体上部が本体下部に当たるまで押してください。
- ② 凸凹のある原稿は、そのまま製版しないでください。☞ 25ページ参照
- ③ 密着をさまたげる原因になるので、原稿の湿気にもご注意ください。

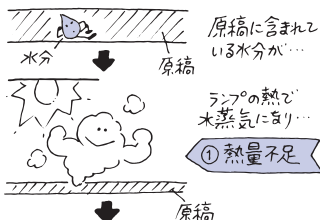
## 4に、しっかり乾燥を

原稿は必ずよく乾かしてから製版してください。紙に湿気があるときれいに製版できません。

### ■湿気は、製版の大敵です!

原稿に水分が含まれていると、製版のときランプの熱で水蒸気になり、

- ① ランプの熱を奪って、熱量不足になり…
- ② マスターと原稿の密着をさまたげてしまう…ため、きれいに製版できません。



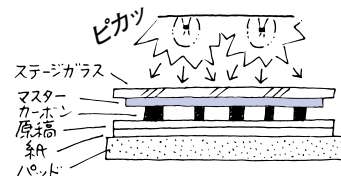
- 乾いた紙にも水分があり、わずかに水蒸気が発生しますが、通常はパッドのミゾから抜けます。しかし、ツヤのある紙やトレーシングペーパーを使ったり、のりや両面テープで切りはりしたりすると、通気性が悪いために水蒸気がパッドのミゾから抜けられず、原稿とマスターの密着をさまたげます。

### ■ランプで製版するしくみ、原点は虫メガネ。

新聞に虫メガネで太陽光線を集中させると、黒い文字の部分から焦げはじめます。その原因は、黒い文字にカーボンブラックというものが含まれているから…。カーボンブラックには、光のエネルギーを吸収して発熱する性質があるのです。プリントゴッコは、この原理を応用。太陽光線の代わりに、ランプの光で原稿のカーボンブラックを発熱させ、その熱でマスター表面のフィルムを溶かして孔を開けています。この方式を「感熱製版」といいます。



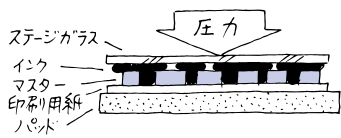
### ■製版のしくみ



ランプをフラッシュさせると…光が原稿のカーボンブラックに当たって熱が発生し、マスターに原稿どおりの孔が開く。

### ■印刷のしくみ

製版したマスターにインクをのせる



プッシュポイントを押すと、インクがマスターの孔から押し出され、用紙に印刷される。

## セット内容

このたびは、ベーシックセットをお買い上げいただき、ありがとうございます。  
このセットには次のものが入っています。はじめにご確認ください。



## セット内容

- |                              |                                |
|------------------------------|--------------------------------|
| ① PG-5プリンター (本体) ……1台        | ⑬ 理想ハイメッシュインク (黒・ゴールド・赤) ……各1本 |
| ② PG-5ランプハウス ……1個            | ⑭ 電池・単3 ……2個                   |
| ③ プリントゴッコフィルター青 ……1枚         |                                |
| ④ 理想ハイメッシュマスターB6 (2枚入り) ……1袋 |                                |
| ⑤ イラスト集 ……1冊                 |                                |
| ⑥ 使用説明書 ……1冊                 |                                |
| ⑦ 先生ビデオテープ (VHS) ……1本        |                                |
| ⑧ 理想ペン (0.3mm) ……1本          |                                |
| ⑨ プリントゴッコランプ (4個入り) ……1箱     |                                |
| ⑩ プリントゴッコカードラック ……1個         |                                |
| ⑪ ゴッコクリーナー15 ……1本            |                                |
| ⑫ プリントゴッコインクブロッキング ……1枚      |                                |

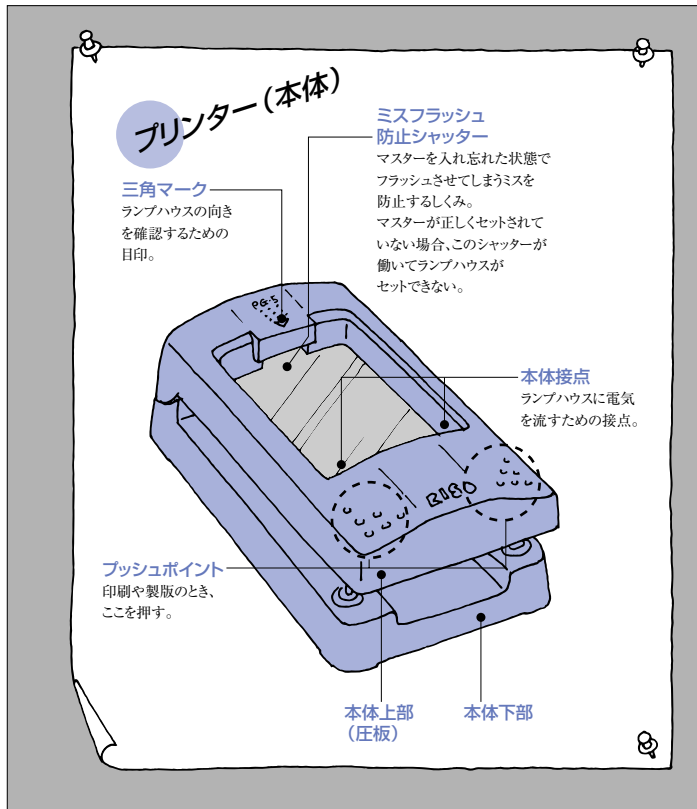
### 【仕様】

- 方式…閃光電球製版・押印印刷方式
  - 印刷面積…90mm×140mm
  - 電源…電池 単3×2個
  - 寸法…168mm (W)×295mm (D)×150mm (H) (ランプハウス含む)
  - 重量…約1.2kg (プリンター・ランプハウス)
- ※仕様およびセット内容に変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

はじめる前に

# 各部分のなまえとはたらき①

## プリンター本体とランプハウス





開閉ツメ

電池カバー  
この中に電池を  
セットする。

ステージ

①ランプの光をムダ  
なく原稿にとける。  
②製版や印刷のとき  
パッドが生み出した圧力  
を受けとめる、という  
2つの働きをする。

スイッチ(凸)

製版のとき、プッシュ  
ポイントを押すと、  
スイッチ(凹)と接触し、  
電気が流れる。

## プリンター(本体)

スイッチ(凹)

製版のとき、プッシュ  
ポイントを押すと、  
スイッチ(凸)に接触し、  
電気が流れる。

マスターホルダー(上)

マスターを固定する。

マスターガイド  
レール

このレールにそって  
マスターをセットする。

マスターホルダー(下)

プリントパッド

①製版や印刷する  
ときに、用紙をのせる  
台。用紙を固定する  
ために、表面には粘着  
性がある。  
②製版や印刷に適  
正な圧力を生み出す、  
という2つの働きを  
する。

## ランプハウス

三角マーク

差し込み部

差し込み部

ミスフラッシュ  
防止シャッター  
と連動して、  
ミスフラッシュを  
防止する。

リフレクター

ランプの光を、  
効率よく原稿  
に集めるため  
の反射板。

ランプハウス接点

ランプハウスに  
電気を流すため  
の接点。

ランプソケット

ランプを固定  
する接点。

# 各部分のなまえとはたらき②

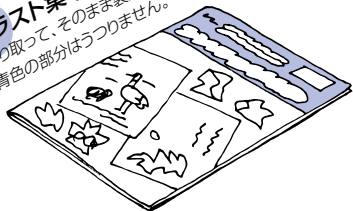
## その他のセット内容

### ●原稿づくりに使うもの

**理想ペン細字 (0.3mm)**  
製版に最適なカーボンブラック  
入りのペン。

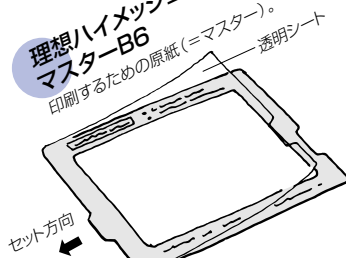


**イラスト集 (原稿用紙付き)**  
切り取って、そのまま製版できる。  
青色の部分はつりません。

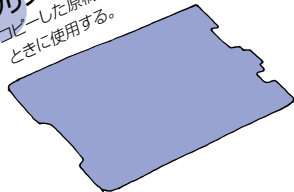


### ●製版に使うもの

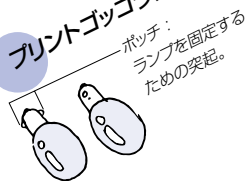
**理想ハイメッシュ  
マスターB6**  
印刷するための原紙 (=マスター)。



**プリントゴッコフィルター青**  
コピーした原稿を製版する  
ときに使用する。



**プリントゴッコランブ**

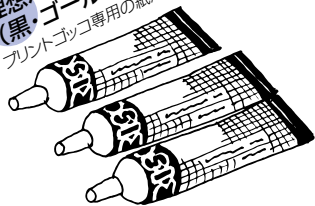


**電池 (単3)**

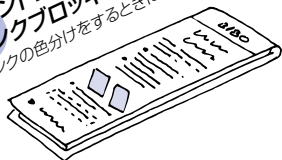


## ●印刷に使うもの

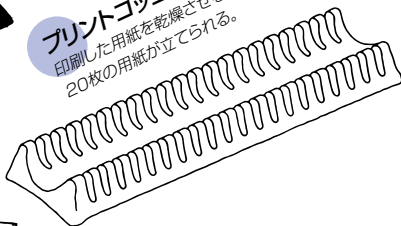
理想ハイメッシュインク  
(黒・ゴールド・赤)  
プリントゴッコ専用の紙用インク。



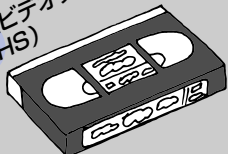
プリントゴッコ  
インクブロッキング  
インクの色分けをするときに使用する。



プリントゴッコカードラック  
印刷した用紙を乾燥させるときに使用する。  
20枚の用紙が立てられる。

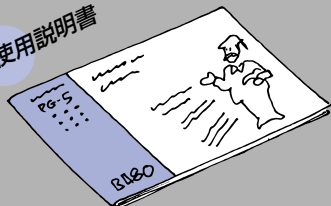


先生ビデオテープ  
(VHS)



●使用説明書とあわせてご覧ください。

使用説明書



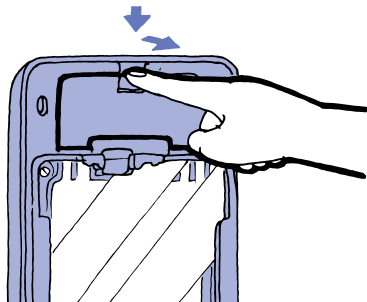
フィルター青は、コピー原稿の  
ときだけに使う部品です。



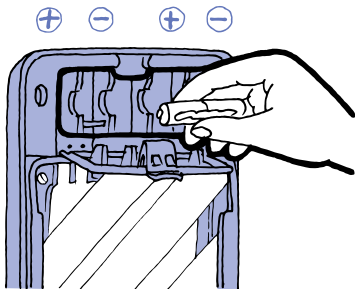
コピーした原稿には、手がき原稿より、たくさんのカーボンブラックが含まれています。また、画像のない部分にも目に見えないトナー（コピーの黒い粉）が付着しています。これをそのまま製版すると、マスターに焼きついたり、印刷のときの地汚れの原因になります。そこで、サングラスのような働きをするフィルター青を使って光の量をおさえ、きれいな製版ができるようにします。

# 準備しましょう

## ■電池をセットする。

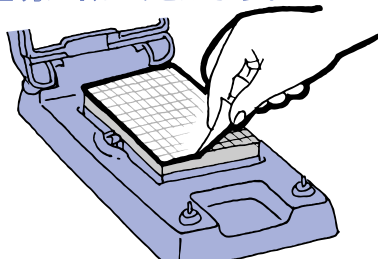


- ① 電池カバーの開閉ツメに指先をかけ、下に押しながら、手前に引く。

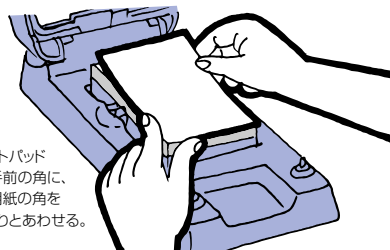


- ② 単3電池2個を、+-の方向を確認してセットし、電池カバーをしめる。カバーがしまる音(カチッ)を確認してください。

## ■透明フィルムをはがす。



- ① プリントパッドの表面にはついている透明フィルムをはがす。表面には粘着性があります。



プリントパッドの左手前の角に、印刷用紙の角をしっかりとあわせる。

- ② 印刷用紙を1枚のせる。  
製版のとき、印刷用紙(または「印刷用紙ハガキ」(別売品)を使用してください)をのせておかないと、きれいに製版できません。また、印刷用紙をのせず本体上部をおろすと、プリントパッドにステージがくっついてしまいますので、気をつけてください。

## ■電池について(発光不良を防ぐために)

- プリントゴッコには、いつも新品の電池をお使いくださるようお願いいたします。しばらく(1ヶ月以上)プリントゴッコを使用されない場合には、電池を取り出してください。入れたままにしておくと、液モレなどで本体接点を傷めることがあります。
- 必ず電池に表示されている“使用推奨期限”(93年4月から表示)”をご確認ください。
- 電池は使わないでいても少しずつ性能が落ちてしまいます。“使用推奨期限”を過ぎた電池は使用しないでください。
- “使用推奨期限”内の電池でも、他の電気製品にセットして使っていたものは使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池を、一緒に使用しないでください。
- 種類の違う電池(アルカリ電池やマンガン電池)を混ぜて使用しないでください。
- 電池を保管するときには、湿気が多い所、高温になる場所を避けて保管してください。
- 電池に記載されている注意事項に従って取り扱ってください。

プリントゴッコは、家庭用印刷機です。ほかの用途には、お使いにならないようお願いいたします。また、違法な複製等にも利用しないでください。

☞ 4ページ参照

**STEP・1**  
原稿づくり



**STEP・2**  
製版 (フラッシュ)



**STEP・3**  
インクのせ



**STEP・4**  
印刷



# 基本の手順

お部屋の環境を、もう一度チェックしてください。



室温15℃～30℃の部屋でご使用ください。



温度差による結露にご注意ください。



湿気に、ご注意ください。

☞ 詳しくは3ページ参照

# 1 原稿をつくる

専用のイラスト集と理想ペンを使って、原稿をつくる。

小さなイラストを切りはなし、  
手がきの文字などを加える場合

- 原稿用紙の枠内(90mm×140mm)におさまるようにする。  
セット内のイラスト集に原稿用紙があります。

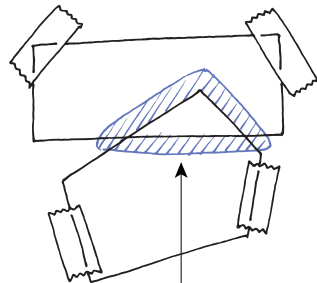
- 手がきには、専用の理想ペンを使う。
- 手がきをするときは、「プリントゴッコ原稿用紙ハガキ」を1枚ずつ切りはなし、下じきなど硬いものの上でかく。

\* 筆圧で文字や絵がへこんでしまうと、きれいに製版できない場合があります。



- イラストは、まわりに余白を残して切りとり、必ずセロハンテープでとめる。  
セロハンテープが、絵や文字にかからないように注意する。  
\* のりや両面テープは使わないでください。  
製版がきれいにできません。

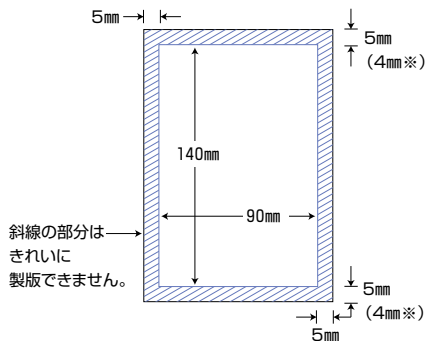
- 紙が重なり合って、段差ができないように気をつける。



斜線の部分はきれいに製版できません。

## はがき大のイラストを使う場合

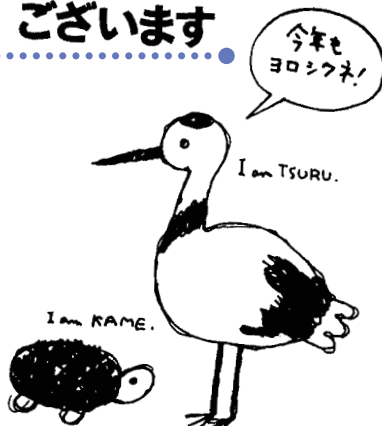
- 余白部分に、理想ペンでメッセージ、名前、絵などをかく。
- 文字や絵は、はがきの内側約5mm以内に入るようにかく。



※官製はがきの場合は、4mmになります。

- 当社発行のオリジナルカット集・イラスト集には、赤や青などの色刷りの枠がついているものがありますが、色刷りの部分は製版されません。

あけまして  
おめでとう  
ございます



〒108 港区芝5-34-7  
理想花子



サインペンやボールペンなどは、色は黒く見えますが、カーボンブラックが含まれていない\*ので、プリントゴッコの原稿づくりには使えません。原稿づくりには、プリントゴッコにあわせて調整された専用の理想ペン、またはカーボンブラックを含んだ筆記具(※23ページ参照)をお使いください。

\*なぜカーボンブラックが必要か?詳しくは6ページの「ランプで製版するしくみ、原点は虫メガネ。」をお読みください。

“もっともっと、自由な原稿づくりをしてみたい”という方は、22ページからの「応用編」をご覧ください。

## 製版(フラッシュ)する



## プリントゴッコランプについてのご注意

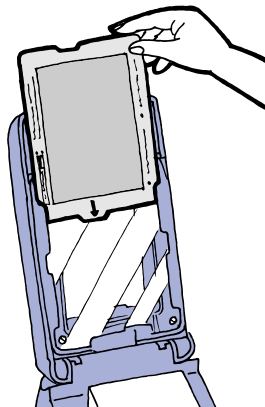
## ⚠ 警告

- ⊗ ランプは安全のため、表面を保護膜でおおっております。保護膜に塗料を塗ったり、傷つけたり、はがしたりしないでください。破裂ややけどの原因となることがあります。
- ⊗ 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、シンナー、ラッカー、可燃性スプレー、粉塵などが空気中にあるところ)で使用しないでください。火災や爆発の原因となることがあります。

## ⚠ 注意

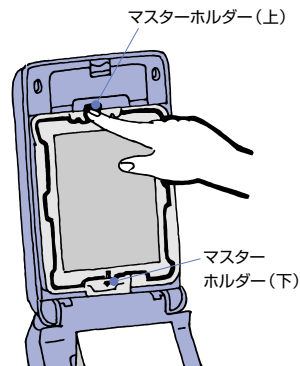
- ⊗ 発光直後のプリントゴッコランプは非常に熱いので、3分間は手を触れないでください。すぐにランプに触れるとやけどをすることがあります。
- ⊗ こわれたり、静電気が起きるのを防ぐため、お使いになるまでは箱から出さないでください。お使いになるときに、必要なだけ取り出してください。自然発光して、やけどやけがをすることがあります。
- ⊗ ランプをこわして遊んだり、火の中に入れたり、火に近づけたりしないでください。ランプが破裂して、やけどやけがをすることがあります。
- ⊗ ランプの保護膜(黄色い皮膜)がなかったり、破れているものは、絶対に使用しないでください。破裂の原因になることがあります。
- ⓧ 使用済みのランプは割らずに廃棄してください。けがの原因になることがあります。

- ① ステージ左右のマスターガイドレールに、マスターを差し込む。



- マスターは、透明シートがステージ側になるようにし、矢印を下に向けます。

- ② マスターの凹部分を指で下に押し、マスターホルダー(上下)にしっかりとはめる。



- 矢印のついている凸部を、マスターホルダー(下)の中しっかりと入れてください。



③ プリントパッドにのせた印刷用紙の上に、「原稿」を上向きにおく。



プリントパッドの左手前の角に、原稿の角をしっかりとあわせる。

●原稿の下に印刷用紙をおかないと、きれいに製版できません。

☞ 11ページ参照

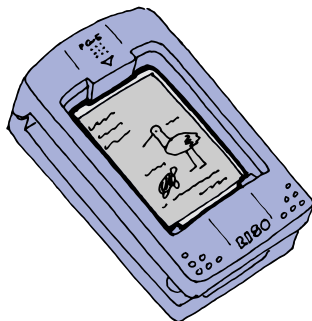
●プリントパッドのふち約5mmは、きれいに製版できません。

#### 🔍 原稿は湿っていませんか？

心配なときは、ヘアドライヤーで乾燥させましょう。

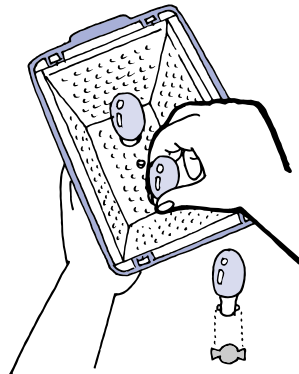
⚠ 注意：ヘアドライヤーをご使用の際は、やけどにご注意ください。また、紙を焦がさないように注意してください。そのほかの注意事項については、ヘアドライヤーの使用説明書の指示に従って使用してください。

④ 本体上部をおろして、真上からステージごしに原稿の位置を確認する。



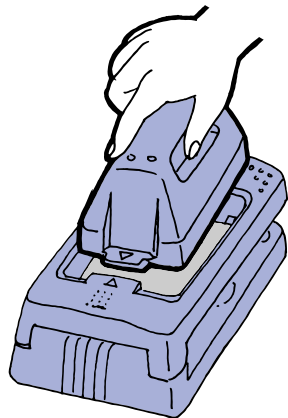
●いま見えている位置が、印刷位置になります。原稿の位置がまがっていたら、本体上部を持ち上げ、原稿を動かして位置をなおしてください。

⑤ ランプハウスにプリントゴッコランプを2個セットする。

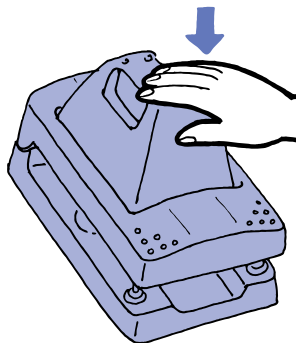


●ランプのポッチ（接点）と、ランプハウスのランプソケットの位置に合わせて穴に差し込み、止まるまで右にひねります。

⑥ ランプハウスの差し込み部を、本体の三角マーク側に差し込む。

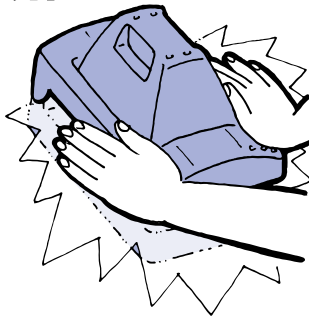


⑦ ランプハウスの接点側を、本体ステージの手前側に押し込んでセット完了。



●カチッと音がするまで、しっかり押し込んでください。

⑧ 本体上部のプッシュポイントを、両手のひらで強く押し下げる。ピカッと光ったら、製版完了。



●本体上部(圧版)が本体下部に当たるまで強く押ししてください。

⚠注意：プッシュポイントを押すときは、本体上部と下部の間に手を入れしないでください。指をはさんで傷つける恐れがあります。

⑨ ランプハウスをはずして、本体上部を上げる。マスターに原稿がはりついてくるので、はがさないように。



はりついている原稿は、インクをのせるときに目安になります。

⚠注意：発光直後のランプは非常に熱いので、3分間は手を触れないでください。

●ランプハウスは、開口部を上向きにしておき、熱を逃がしてください。

●ランプは1回フラッシュさせると使えなくなります。

# 3 インクをのせる

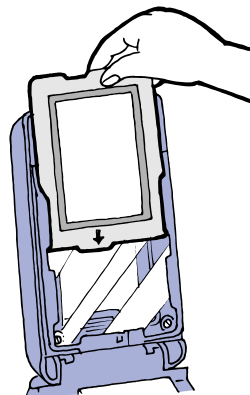


## インクを使うときのご注意

### ⚠ 注意

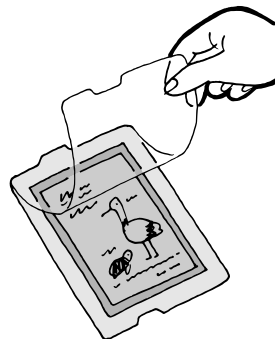
- ⊗ インクは食用ではありません。お子様などが誤って口に入れないようにご注意ください。また、食品に直接接触するものへの使用は避けてください。  
\* 飲みこんだ場合、吐き出させないで、本品を持参の上、医師の診察を受けてください。
- ⊗ 人体には、使用しないでください。  
\* 目に入ったら、すみやかに流水で洗い、医師の診察を受けてください。  
\* 皮膚についたときは、石けん水で洗ってください。
- ⚠ 使用中は換気をよくしてください。
- ⊗ インクチューブのキャップは、小さなお子様の手の届くところにおかないでください。  
キャップを飲み込む恐れがあります。
- ⚠ 作業中に、インクで衣服などが汚れる恐れがあります。汚れてもよい服装で、お使いください。また、作業スペースのまわりには、汚れて困るものをおかないでください。衣服などについてプリントゴッコのインクは、洗濯しても完全には落ちません。
- ⚠ 作業後は、必ず手を洗ってください。

### ① 原稿をはりつけたまま、マスターを取りはずす。



- マスターの凹部分を、いったん指で下に押し、手前に軽く引きながら、上に持ち上げます。
- マスターの透明シートが、マスターホルダー（上）のツメに引っかからないように気をつけてください。

### ② 透明シートをめくる。



- きれいに色分けしたいときは、インクブロッキングをはります。
- インクブロッキングをはるときは、絵や文字の上にかからないようにはってください。

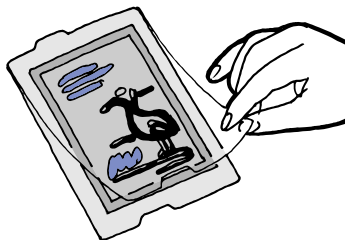
# 4 印刷する

③ マスターをとおして見える絵柄の上に、たっぷりとインクをのせる。



- インクは3mm（インクチューブの口径）ぐらい盛り上がるように、均一にのせてください。

④ 透明シートを元どおりにかぶせる。

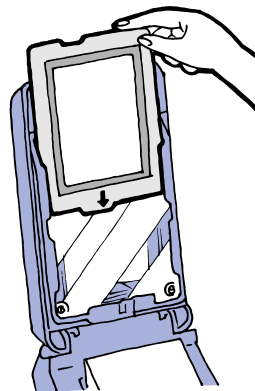


- ④ 26ページの「応用編」で、楽しいインクののせ方をご紹介します。

## 印刷について

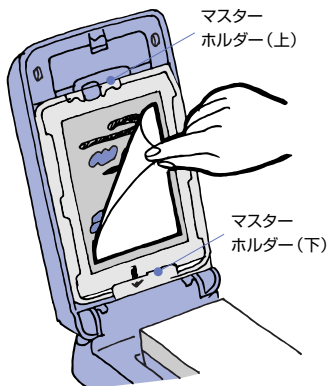
- 表面がツルツルしている紙（アート紙やコート紙など）は、インクののりが悪く、印刷に適していません。表面がツルツルしている紙に印刷したいときは、試し刷りをしてインクののりを確認してください。
- 印刷後、インクが乾くまでに必要な時間は、環境（温度・湿度）により異なります。ハガキを重ねる前に、印刷面にティッシュペーパーなどをあて、インクがつかないことを確認してください。

① マスターを再び本体にセットする。



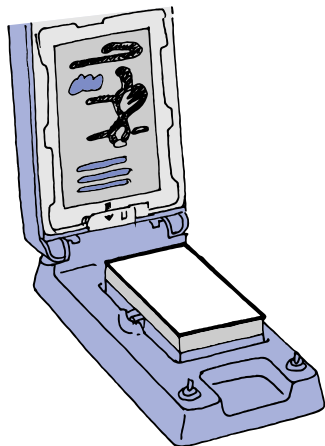
- 透明シートがステージ側になるようにし、矢印を下に向けます。
- 左右のマスターガイドレールにマスターを差し込み、次に凹部分を指で下に向かって押し、マスターホルダー（上下）にしっかりとめします。

② マスターから原稿をはがす。



● マスターがマスターホルダー(上下)にしっかりとハマっているか、確認してください。

③ 製版のときにプリントパッドの上ののせてあった印刷用紙を、そのまま試し刷りに利用する。



④ プッシュポイントを押して、試し刷りをする。



⚠ 注意：プッシュポイントを押すときは、本体上部と下部の間に手を入れないでください。  
指をはさんで傷つける恐れがあります。

⑤ プリントパッドから、試し刷りした印刷用紙を取り、インクの出ぐあいや、印刷位置を確かめる。



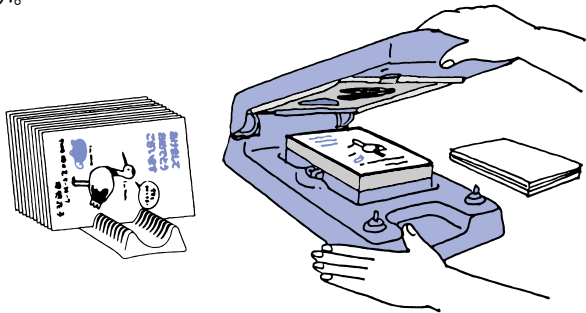
● 必要ならば印刷用紙をかえて、試し刷りをくり返します。

### ⑥ 試し刷りが、きれいにできたら、印刷用紙を1枚ずつのせて印刷する。

- 印刷用紙は、必ず左手前の角にあわせてのせてください。

△注意：プッシュポイントを押すときは、本体上部と下部の間に手を入れないでください。指をはさんで傷つける恐れがあります。

- プリントゴッコは、プッシュポイントの押し加減や、絵柄の違いなどで、印刷の濃さが微妙に変わります。印刷しながら、押し加減を少しずつ変えて、好みの濃さに調整してください。
- プリントパッドからとった印刷用紙がカールしてしまう場合は、プリントパッドの粘着力を調節してください。▶ 34ページ参照
- 印刷したハガキは、インクが完全に乾くまで、重ねないでください。
- 印刷したハガキは、1枚ずつカードラックに立てて乾かしてください。
- 印刷が終わったら、マスターをはずします。このときマスターの透明シートが、マスターホルダー(上)のツメにひっかからないように気をつけてください。



## 〈あとかたづけ〉

### ■本体をしまうとき

- 電池をはずしてください。入れたままにしておくと、本体接点を傷めることがあります。
- プリントパッドの上に印刷用紙を1枚のせてください。プリントパッドの表面には粘着力があるので、そのまましまうとプリントパッドにステージがくっついてしまいます。ラップやビニールなども、とれなくなることがありますので、必ず印刷用紙をのせてください。
- ステージにインクがついてしまったときは、「ゴッコクリーナー15」をティッシュペーパーにつけて、汚れをきれいにふき取ってください。
- パッケージにきちんと入れて保管してください。光にさらされたり、湿気をおびたり、パッケージに入れずに上に重い物をのせたままにすると、パッドが劣化する原因になります。

### ■ランプ、マスター、インク、インクブロッキングの保管

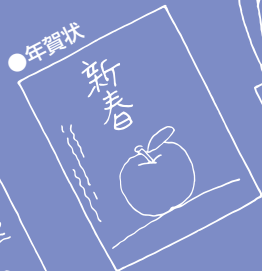
- ランプは直射日光や高温多湿を避け、振動のないところに保管してください。
- マスターは必ず袋に入れ、口をしっかり閉じて保管し、湿気・ホコリから守ってください。
- マスター、インク、インクブロッキングは、変質を防ぐため直射日光や高温、多湿を避けて保管してください。
- インクは、変質を防ぐため、キャップをきちんとしめてください。

### ■ランプ・マスター・インクなどを廃棄するとき

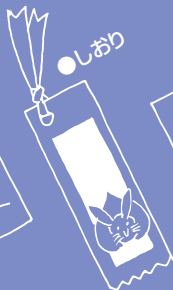
- 使用済みのランプ・マスター・インクなどを処理されるときは、各自自治体によって分別方法が異なりますので、お住まいの地域の分別方法に従って廃棄してください。



● 暑中見舞い



● 年賀状



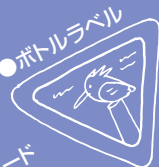
● しおり



● バースデー・カード



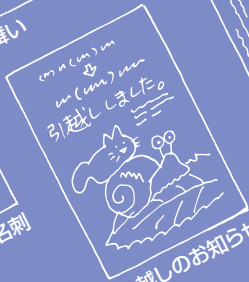
● オリジナル・カード



● ボトルラベル



● オリジナル名刺



● 引っ越しのお知らせ



● コースター



● パーティーなどのご案内

# 応用編

# 1 オリジナル原稿の作り方

\* 営利目的の印刷物に、新聞・雑誌などの刊行物を無断で使用することは、「著作権法」で禁じられていますのでご注意ください。☞ 4ページ参照

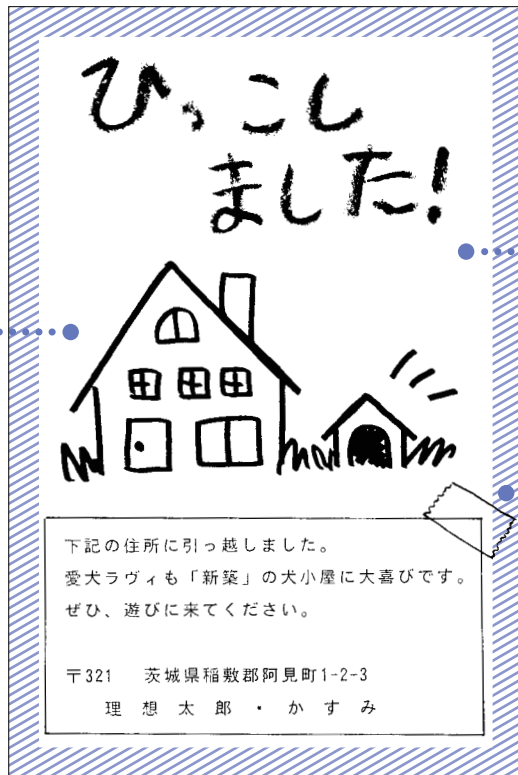
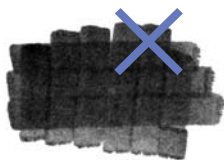
① **手づくり原稿をつくる** 次のような“きまり”を守れば、いろいろな方法で原稿をつくることができます。

## 筆記具の“きまり”

■ **カーボンブラック入りの筆記具（下記）を使う。**

- 「理想ペン」各種
- 鉛筆Bまたは2B（下じきを使ってください）
- クレヨンの黒
- 木炭・パステルの黒
- 製図用・証券用インク（黒）
- 毛筆（墨や墨汁は水で2倍程度に薄めて上質紙にかき、よく乾かしてください）

■ **ベタ（めりつぶし）をぬるときは、重ねぬりをしない。**



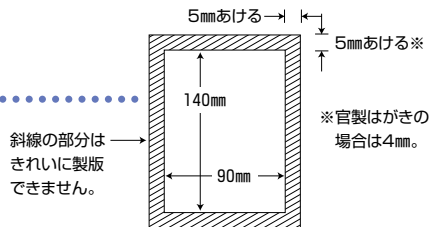


## 原稿用紙の“きまり”

### ❶ 原稿用紙は、専用の「プリントゴッコ原稿用紙ハガキ」を使う。

「プリントゴッコ原稿用紙ハガキ」がないときは、光沢のない白い紙（厚手の上質紙）でも代用できますが、カレンダー・チラシのような光沢のある紙（アート紙・コート紙）や、トレーシングペーパーなどは使えません。

### ❷ 原稿は、原稿用紙の枠内（90mm×140mm）におさまるようにつくる。



### ❸ 原稿をかくときは、「プリントゴッコ原稿用紙ハガキ」を1枚ずつ切りはなして、下じきなど硬いものの上でかく。

\* 筆圧で文字や絵がへこんでしまうと、きれいに製版できない場合があります。

## ワープロを使うときの“きまり”

### ❶ 熱転写プリンタで、黒リボンを使用し、普通紙に印字したのものを使う。

\* 感熱紙に印字したもの、ドットプリンタを使ったもの、インクジェットのもの、そのままでは使えません。お使いのプリンタの種類が、おわかりにならない場合など、詳しくは「プリントゴッコ相談室 ☎0120-404-403」へお問い合わせください。

### ❷ 切りはりするときは、切りはりするときの“きまり”を守る。

## 切りはりするときの“きまり”

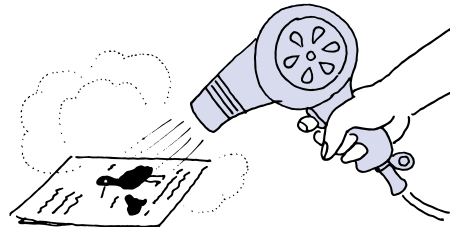
### ❶ 余白を残して切りとり、絵や文字にかからないようにセロハンテープでとめる。

\* のりや両面テープは使わないでください。きれいに製版できません。

### ❷ 光沢のない白い紙（上質紙など）に、黒色で印刷されたイラストなどは、切りとって原稿に使える。

## そのほかの“きまり”

### ❶ 原稿は、必ずよく乾いた状態で製版する。特にベタ面をぬりつぶしたり、毛筆などを使ったときは、ヘアドライヤーなどでよく乾かす。



⚠注意：ヘアドライヤーをご使用の際は、やけどに注意してください。また、紙を焦がさないように注意してください。そのほかの注意事項については、ヘアドライヤーの使用説明書に従ってください。

## ②複写機(P.P.C.)を利用して原稿をつくる

次のようなものは、そのままでは原稿になりません。複写機(P.P.C.)でコピーをとって原稿にします。

### ■カーボンブラックが含まれていないもの

- ①写真
- ②雑誌のカラページの切り抜き
- ③カラーコピー、感熱紙コピー
- ④スクリーントーン、インスタントレタリング
- ⑤写植文字
- ⑥スタンプ
- ⑦市販の黒ボールペンや黒サインペンでかいたもの
- ⑧市販のカラーの筆記具でかいたもの
- ⑨黒以外のクレヨンや色鉛筆でかいたもの
- ⑩ワープロのドットプリンタやインクジェット方式で印字したものの、感熱紙に印字したもの

### ■そのほかの理由で製版できないもの

- トレーシングペーパー、アート紙、コート紙にかいたもの
- 感熱紙に印字したもの
- コピーと、コピー以外の原稿をまぜたもの
- のりや両面テープを使ったもの
- 凸凹のあるもの

### コピー原稿の“きまり”

#### ①必ず“うすめ”にコピーする。

濃くコピーすると、製版のときに全体に細かい汚れが出たり、マスターに原稿が焼きついて、きれいに製版できません。

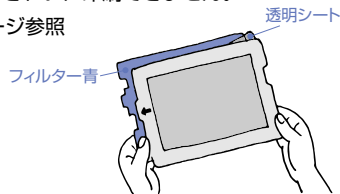
●コピーの影が出たときは、ホワイト修正液で影を消しましょう。

#### ②製版のときは「フィルター青」を使う。(製版の方法が、「基本の手順」とは違います。)

①マスターの透明シート側に「プリントゴッコフィルター青」をかさね、ステージにセットして、製版する。

\*フィルター青を使わないと、原稿がマスターに焼きついて、きれいに印刷できません。

☞ 10ページ参照



②製版したら、フィルター青はマスターと一緒に取りはずす。

●フィルター青は使い捨てではありません。何回でも使えます。

#### ③コピーしたものと、コピー以外のものをまぜた原稿は、そのままでは製版できない。

全体をもう一度うすめにコピーしてから、原稿にしてください。

〈参考〉

●複写機(P.P.C.=plain paper copier)とは、普通紙のコピーのことです。ファクシミリなどの「感熱紙コピー」や「カラーコピー」はプリントゴッコの原稿には使えません。

また、複写機(P.P.C.)の機種によっては、プリントゴッコの製版に適さないものもありますのでご注意ください。

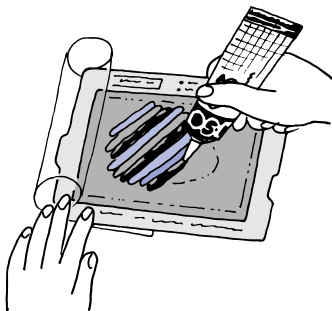
●レーザービームプリンタで印字したものは、複写機で(P.P.C.)コピーしたものと同様に扱ってください。

# 2 インクのせの技法

プリントゴッコのインクは、マスターの上では混ぜりにくい性質があります。その性質を利用した、3つの楽しい技法をご紹介します。

## 1 レインボー技法

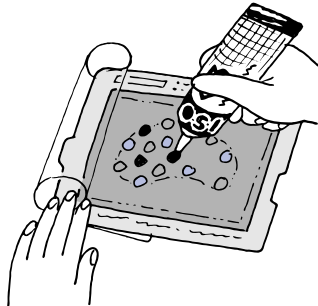
製版したマスターに、インクを縞状にのせる。



本当の虹のように、7色の縞をつくるのもいいし、2色や3色をくり返して縞をつくっても、きれいです。

## 2 点描技法

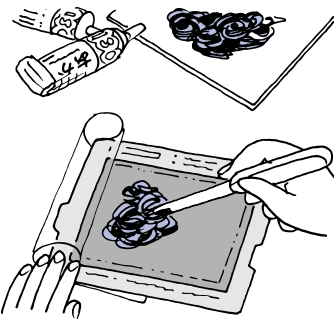
製版したマスターに、インクを点々のせる。



同じ色どうしが、となりになって、くっつかないように。3色くらいをバランスよくのせましょう。

## 3 流線技法

製版したマスターに、ざっと混ぜたインクをのせる。



いらぬ紙などの上に、3~5色のインクをしぼり出し、わりばしやパレットナイフで、切るように、ざっと混ぜ、そのままマスターにのせませす。

\*インクをマスターにのせるときは、できるだけ同じ厚み(3mmぐらい)になるように、たっぶりのせてください。



プリントゴッコには、基本色のほかに、たくさんのインク(別売品)がそろっています。カラフルな色づかいを、いろいろとお楽しみください。

# 2版刷りの技法



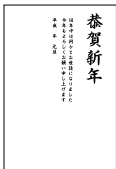
基本の手順では、1つの版で、いろいろな色を同時に印刷する方法（1版刷り）をご紹介しました。ここでは、版の数を2つにして刷り重ねる、2版刷りの技法をご紹介しましょう。

プリントゴッコPG-5では、ぴったりと位置をあわせる重ね刷りはできません。正確な位置あわせが必要な重ね刷りをご希望の場合は、“位置あわせ機能” つきのプリントゴッコをご利用ください。

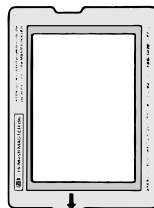
2つの原稿をつくって、それぞれ製版します。  
先に印刷する方を「1版目」、上から刷り重ねる方を「2版目」と呼びます。



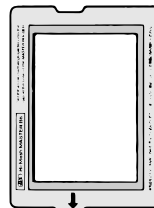
1版目の原稿



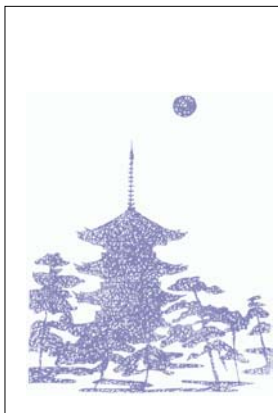
2版目の原稿



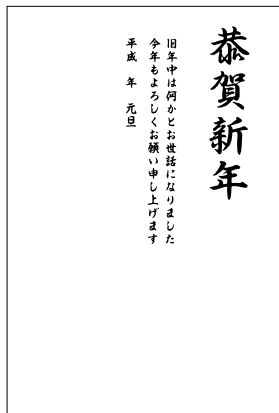
製版された1版目のマスター



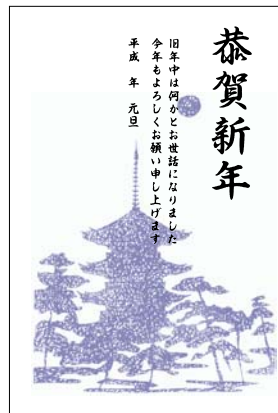
製版された2版目のマスター



1版目の印刷



2版目の印刷



完成

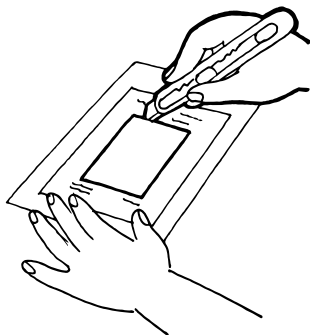
(1版目を十分に乾かし、その上に刷り重ねる)

ご自分で2版刷りの原稿をつくる場合は、あらかじめそれぞれの絵柄の原稿の位置をあわせてつくってください。原稿の位置がズれていると印刷もズれてしまいます。

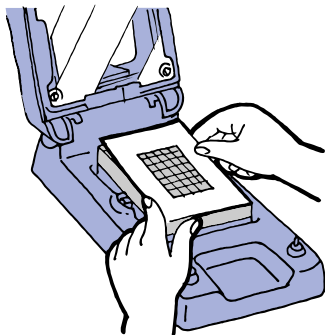
# 小さな紙・大きな紙に印刷したいとき

小さな紙(名刺)に印刷したいとき 名刺位置決めシートを使って製版・印刷する

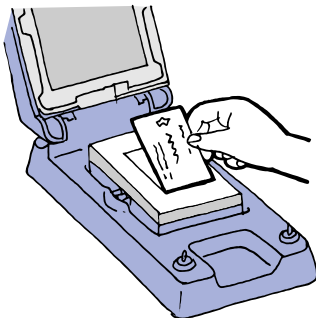
① PG-5本体のステージ保護紙についている名刺位置決めシートを切り取る。



② プリントパッドの粘着面に、名刺位置決めシートを直接はりつける。



③ 穴の部分に名刺大の用紙を1枚おき、その上に、あらかじめ用意しておいた名刺の原稿をのせる。



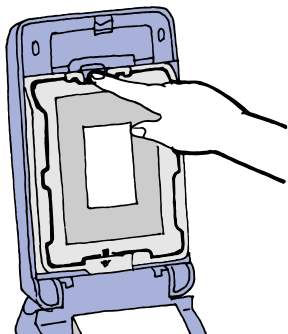
- 原稿は、穴の左下の角にしっかりとあわせておきます。
- 原稿の下にしく用紙は、「印刷用紙郵便はがき」を名刺大に切ってご使用ください。特殊な紙(アート紙、コート紙のように光沢のある紙や、トレーシングペーパーなど)を使わないでください。

④ 基本の手順と同じように、製版する。



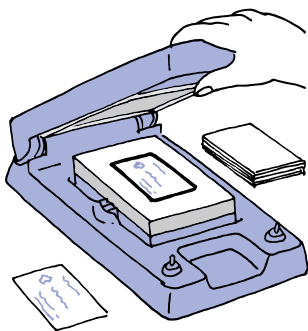
\* 名刺位置決めシートは、印刷が終わるまで、プリントパッドからはがさないでください。

④ インクをのせて、透明シートを元にもどしたら、マスターをステージにセットする。



●マスターにインクをのせる前に、絵柄のまわりをインクブロッキングで囲んでおくと、インクが広がらず、ムダになりません。

④ 名刺位置決めシートの穴に、名刺用紙を1枚ずつおいて、印刷する。

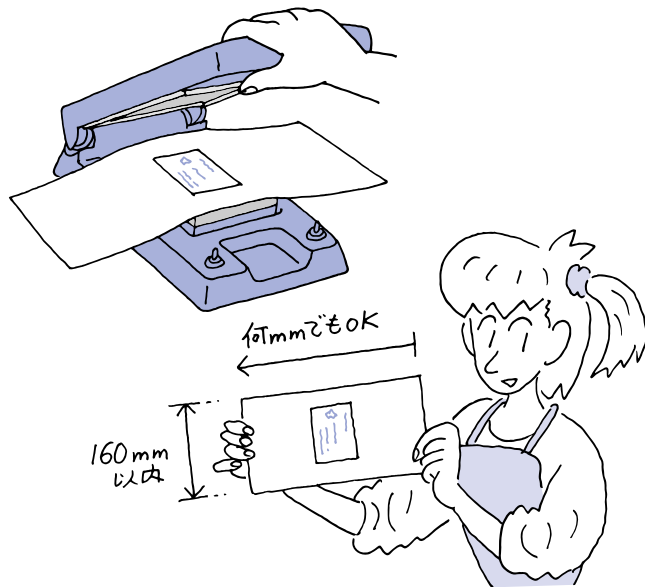


●名刺用紙は、穴の左下の角にしっかりとあわせておきます。

## 大きな紙に印刷したいとき

ハガキサイズより大きな紙、たとえば二つ折りのカードや往復ハガキなどにも印刷できます。

ただし、印刷できる面積(90mm×140mm)は変わりません。



●印刷できるのは、縦の長さが160mm以内の用紙です。

●用紙の横幅は何mmでもOK。

こんなときには…

# 困ったときのチェックポイント—①

## ランプハウスがセットできないとき

- マスターはセットされていますか？  
マスターが正しくセットされていないと、ランプハウスは入りません。  
マスターをセットしてからランプハウスをセットしてください。  
☞ 15ページ参照
- ランプハウスの向きはあっていますか？  
ランプハウスと本体の三角マークの向きを確認して、セットしなおしてください。☞ 17ページ参照

## プリントゴッコランプがフラッシュしないとき

- プッシュポイントの押し方が、弱くありませんか？  
本体上部（圧版）が本体下部に当たるまで押してください。
- 電池の＋は正しくセットされていますか？ ☞ 11ページ参照
- 電池が消耗していませんか？  
新しい電池に取り替えてください。☞ 11ページ参照
- ランプハウスは本体にきちんとはまっていますか？  
ランプハウスをはずし、もう一度正しくセットしなおしてください。カチツと音がするまで押し込んでください。☞ 17ページ参照
- ランプは2個とも新しいものでしたか？  
1回フラッシュさせたプリントゴッコランプは、もう使えません。2個とも新しいランプをセットしてください。

## 1個だけしかフラッシュしないとき

- 電池を新品と交換し、ランプも新しいものを2個セットして、フラッシュさせてみてください。
- ① このとき2個とも光ったら、電池の性能が落ちていたために、1個だけしか光らせることができなかったと考えられます。
- ② このときも1個しか光らなかった場合は、接点の接触不良など、ランプ・電池以外の原因が考えられます。詳しくはプリントゴッコ相談室にお問い合わせください。

※一度ランプハウスにセットして光らなかったランプは、ランプ内部で断線している可能性があります。そのランプは再び使用しないでください。

プリントゴッコ相談室 フリーダイヤル ☎ 0120-404-403

## フラッシュしたのに製版されないとき

- 専用の筆記具以外で原稿をつくっていませんか？  
プリントゴッコに適した筆記具でかきなおすか、あるいは複写機（P.P.C.）でコピーしてから使ってください。☞ 23・25ページ参照
- マスターや原稿のセットのしかたを間違えていませんか？  
セット方法を確認してください。☞ 15・16ページ参照
- フィルター青をマスターの手前にセットしていませんか？  
フィルター青はマスターの透明シート側に重ねます。



## 困ったときのチェックポイント—②

### 部分的に汚れが出るとき

- 原稿が汚れていませんか？  
「修正液」（別売品）でマスターを修正するか、もう一度原稿をつくりなおしてください。
- マスターに、ほこりがついていませんか？  
「修正液」（別売品）でマスターの汚れを修正してください。マスターは、お使いになる直前にビニール袋から取りだし、ほこりがつかないように注意してください。

### 全面に細かい汚れがでるとき

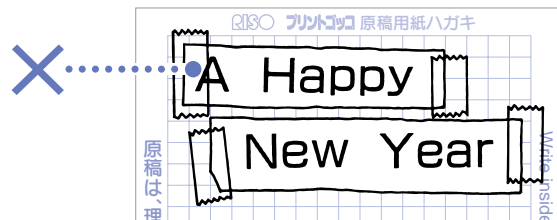
- 「フィルター青」を使わずに、コピー原稿を製版しませんでしたか？  
複写機（P.P.C.）でコピーした原稿の製版には、必ず「フィルター青」を使用してください。☞ 10ページ参照
  - 「フィルター青」を使っているのに汚れがでるときは、コピーを薄めにとりなおしてください。☞ 25ページ参照
- 複写機（P.P.C.）の機種によっては、プリントゴッコの製版に適さないものもありますのでご注意ください。

### 製版後、マスターに原稿がはりついて、きれいにはがれないとき

- 上記「全面に細かい汚れがでるとき」を、ご参照ください。

### プリントしたものがカスレるとき

- 原稿が湿っていたのではありませんか？  
十分に乾かしてから製版してください。原稿に湿気は禁物です。  
☞ 6ページ参照
- 切りはりに、のりを使いませんか？  
セロハンテープをご利用ください。のりの湿気のために、製版がうまくいかないことがあります。
- セロハンテープが、絵柄や文字にかかっていませんか？  
セロハンテープをはった部分は製版されません。



- 原稿に特殊な紙を使っていませんか？  
光沢のある紙（アート紙やコート紙など）やトレーシングペーパーなど、通気性の悪い紙は、原稿に適していません。
- 原稿の文字や絵が凹んでいませんか？  
下じきを使ってかきなおすか、あるいは複写機（P.P.C.）でコピーしてから使ってください。☞ 25ページ参照

## 困ったときのチェックポイント—②

### ●原稿サイズが大きすぎたのではありませんか？

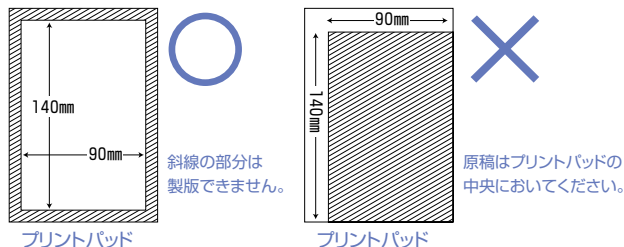
90mm×140mmよりも大きいと、フチの方が製版できません。

### ●製版のとき、原稿をプリントパッドの左手前の角にあわせてのせましたか？

プリントパッドのふち約5mmは、圧力不足できれいに製版できません。

原稿は必ず、ハガキサイズの周辺約5mmを残してつくり、プリントパッドの左手前の角にあわせてのせて製版してください。

☞ 14・16ページ参照



### ●インクの量が少なかったのではありませんか？

透明シートをめくって、十分に(3mmくらいの盛り上がりが目安です)インクをのせてください。

### ●カーボンブラック入りの筆記具を使いましたか？

理想ペンやカーボンブラック入りの筆記具でかきなおすが、あるいは複写機(P.P.C.)でコピーしてから使ってください。

☞ 25ページ参照

### ●手がき原稿の製版に「フィルター青」を使いませんでしたか？

イラスト集やカーボンブラック入りの筆記具でつくった原稿の製版に「フィルター青」を使うと、光量不足になってきれいに製版できません。新しいマスターで、「フィルター青」を使わずに製版しなおしてください。

### ●ステージがインクなどで汚れていませんか？

ステージが汚れていると、きれいに製版できません。

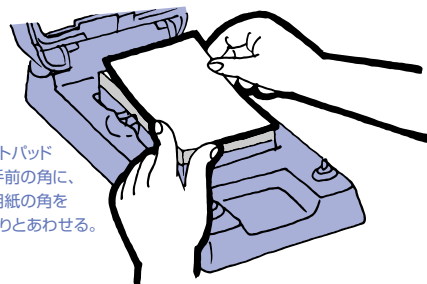
「ゴッククリーナー15」で、汚れを取りのぞいてください。

「ゴッククリーナー15」を使ってもきれいにならないときは、ステージを新品と交換してください。

### ●製版するとき、原稿の下に紙をおきましたか？

プリントパッドの上に直接原稿をのせて製版すると、パッドのマス目がマスターに写ってしまったり、製版がきれいにできません。

必ず「印刷用紙郵便はがき」を1枚おいて、その上に原稿をのせてください。



## 困ったときのチェックポイント——③

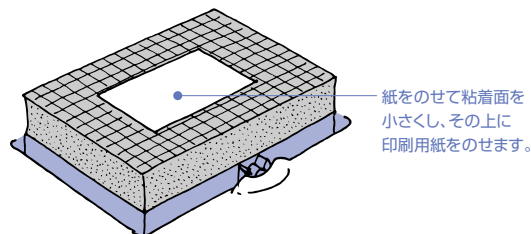
- 製版するとき、原稿の下に特殊な紙をおきませんでしたか？  
アート紙、コート紙のように光沢のある紙や、トレーシングペーパーなどの特殊な紙は通気性が悪く、製版時に発生する水蒸気がプリントパッドの方へ抜けないため、製版がうまくできません。  
「印刷用紙郵便はがき」・「印刷用紙ハガキ100」(別売品)または未使用の官製はがきをご使用ください。
- 製版のとき、プッシュポイントの押し方が弱くありませんか？  
押し方が弱すぎると、きれいに製版できず、印刷がカスレることがあります。
- プリントパッドが劣化していませんか？  
プリントパッドが古くなると、弾力がなくなり、きれいに製版できなくなります。プリントパッドの劣化の進みは、ご利用の状況によって異なりますが、5年を目安に交換されることをおすすめいたします。

### 印刷のとき、印刷用紙がマスターにくっついてしまう

- プリントパッド表面の粘着力が弱っていませんか？  
表面を、ガムテープやセロハンテープなどの粘着面で何度も押さえつけて、ホコリをとってください。

### 印刷した用紙がカールしてしまう

はじめてお使いになるときには、プリントパッドの粘着力が強すぎて、印刷用紙がカールしてしまうことがあります。プリントパッドの中央部に薄手の紙をのせて、粘着面を小さくしてください。



### インクをのせたマスターを保存したいとき

1度インクをのせたマスターは、インクが乾いてしまい、再度印刷するときに、きれいに印刷できないことがありますので、保存はおすすめできません。(本体から取りはずし、ビニール袋などに入れて密封保存することは可能ですが、保存できる日数は環境や密封状態によって異なります)

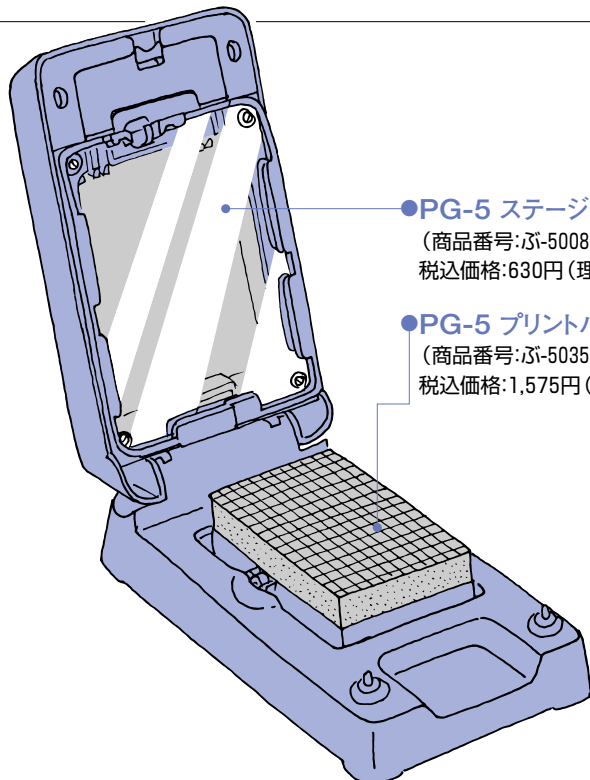
## おもな消耗品のご案内

商品名	商品番号	税込価格	理想価格
理想ペンツイン(各種)	*	315円	300円(1本)
原稿用紙ハガキ	げ-0110	210円	200円(1冊)
理想ハイメッシュマスターB6(2枚入り)	せ-5054	735円	700円(1袋2枚入り)
プリントゴッコランプ(4個入り)	せ-5053	840円	800円(1箱4個入り)
理想ハイメッシュインク(各色)	*	315円	300円(1本)
インクブロッキング	い-0150	210円	200円(1袋2枚入り)
印刷用紙郵便はがき	い-0324	304円	290円(1箱50枚入り)
印刷用紙ハガキ100	い-0111	315円	300円(1箱100枚入り)
ゴッコカードラック	い-0147	525円	500円(1箱2個入り)
ゴッコクリーナー15	い-0182	157円	150円(1本)

\* の商品は各種ありますので、詳しくは販売店またはプリントゴッコ相談室へお問い合わせください。

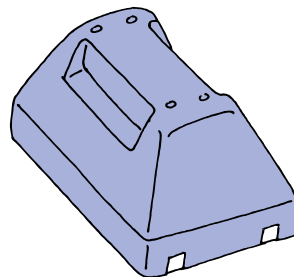
# 補修部品のご案内

汚れ・破損などの場合は、お取り替えください。なお、必ず商品番号をご指定ください。

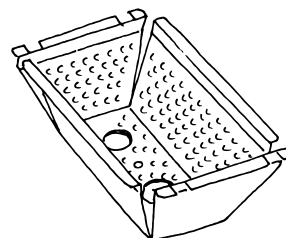


- PG-5 ステージ  
(商品番号:ぶ-5008)  
税込価格:630円(理想価格:600円)

- PG-5 プリントパッド  
(商品番号:ぶ-5035)  
税込価格:1,575円(理想価格:1,500円)



- PG-5 ランプハウス  
イエロー  
(リフレクターつき)  
(商品番号:ぶ-5655)  
税込価格:2,310円  
(理想価格:2,200円)



- PG-5 リフレクター  
(商品番号:ぶ-5037)  
税込価格:1,260円  
(理想価格:1,200円)

●プリントパッドなど一部の部品は、長年ご愛用いただくうちに少しずつ劣化し、本来の効果を発揮できなくなります。あらかじめご了承ください。

# 通信販売のご案内

- プリントゴッコの消耗品・関連商品は全国の文具店、百貨店、スーパーなどで年間を通じてお取り扱いいたしております。お近くに販売店のない方、商品をお求めになりにくい場合などのために通信販売もごさいますので、お気軽にご利用ください。なお、お申し込みの際には、下記のご注文方法をよくお読みください。プリントゴッコ商品のご注文は「RISO通販センター」で承っております。

## ご注文方法

- 「電話」でのご注文は ゴ ッ コ ツ ナ コ  
☎ **0120-505-275** (受付時間 10:00~17:00、  
土・日・祝日・夏期休業・年末年始を除く)
- 「FAX」でのご注文は ナ カ ヨ ク ゴ ッ コ  
☎ **0120-749-505** (24時間受付)
- 「郵便はがき」でのご注文は  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-12-18 渋谷南東急ビル  
「RISO通販センター」  
「FAX」「郵便はがき」でご注文の際は、下記の内容を明記してください。  
商品番号・商品名・数量・ご住所・郵便番号・お名前・電話番号
- 「インターネット」でのご注文は  
<http://www.risonet.jp/>

## お支払い方法

- 「電話」「FAX」「郵便はがき」でのご注文の場合は  
代金引換決済
  - 「インターネット\*」でのご注文の場合は  
カード決済・コンビニ決済・代金引換決済
- \*詳しくは当社ホームページをご覧ください。

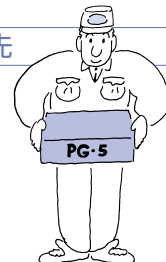
## 代金の計算方法

- お支払いいただく金額は下記の計算になります。商品代金の消費税等は商品ごとに計算しております(小数点以下は切り捨て)。従いまして、税込みの表示価格に購入個数をかけた金額と実際の購入金額が異なることがあります。
- お支払い方法が代金引換決済の場合は、代引き手数料をご負担いただきます。

	ご注文合計金額(税込)	送料(税込)	
商品代金(税込) +	3,150円以上	無料	}
	3,150円未満	525円	
	代引き手数料(税込)	315円	}

## 通信販売のお問い合わせ先

- 通信販売についてのお問い合わせは  
ゴ ッ コ シ ッ モ ン ハ  
☎ **0120-505-428**  
(受付時間 10:00~17:00、土・日・祝日・夏期休業・年末年始を除く)
- この通信販売は国内に限り取り扱っております。  
(2007年7月現在)



# リソー ゴッコス クラブのご案内

# RISO gocco's club

入会金・年会費  
無料!

リソー ゴッコス クラブは、  
通信販売をご利用のお客様に  
お得な会員組織です。  
ぜひこの機会にご入会ください。

詳しくはホームページ、または問合せ窓口まで  
<http://www.riso.co.jp/pg/fanclub/>

ゴッコ イイヨ  
0120-505-114

受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日・夏期休業・年末年始を除く)

## 会員になれば…

### お買い物でポイントが貯まります!

- 通信販売で当該商品\*購入時に、購入金額(税抜)の5%がポイントとして貯まります。  
「インターネット」「電話」「FAX」「郵便はがき」どの注文方法でもポイントが貯まります。

例) 理想ハイメッシュインク5本購入の場合  
300円(税抜)×5(本)×5%=75ポイント

\*プリントゴッコシリーズなどのパーソナル向け商品に限ります。

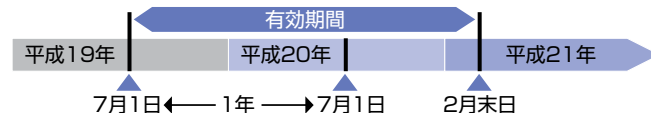
### ポイントでお買い物がお得になります!

- 貯まったポイントは、ポイントの合計が100ポイントになった時点から、1ポイント1円換算で通信販売のお買い物にご使用いただけます。

### ポイントの有効期間は…?

- ポイントの有効期間は、最後のお買い物から1年経過した次の2月末日までです。

例) 平成19年7月1日にお買い物をした場合→平成21年2月末日まで有効



# PG-5保証規定

本製品は厳格な検査に合格しておりますので、安心してご利用ください。

- ① 説明書の注意に従った正常な使用状態で故障した場合は、保証期間中無料で修理いたします。
- ② 修理の必要が生じた場合は製品に本証を添えて、お買い上げ店または当社営業部へご持参くださるか、もしくはご送付ください。
- ③ 保証期間内でも、次の場合は有料修理になります。
  - ① 誤用乱用および取り扱い不注意による故障
  - ② 使用中に生じた傷など外観上の変化
  - ③ 消耗品および付属品の交換
  - ④ 本証の提示がない場合および必要事項（お買い上げ日/販売店名/品質保証番号）の記入がない場合。
- ④ 本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切に保管してください。  
なお、本証の発行により、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。



理想科学工業株式会社

本社 / 〒108-8385 東京都港区芝5-34-7  
田町センタービル

## 保証書

プリントゴッコ **PG-5**

本証は保証規定により無料で修理を行うことをお約束するものです。  
この保証書はお客様へのアフターサービスと責任を明確にするものです。必ずご記入ください。

機種名：PG-5		品質保証番号：	
保証期間：お買い上げ日より12ヶ月		お買い上げ日：           年           月           日	
お客様	お名前		
	ご住所		
	お電話		
販売店	店名・所在地		

理想科学工業株式会社

### プリントゴッコ相談室

プリントゴッコの使い方などのご質問は、下記にお問い合わせください。

10:00AM～5:00PM（土・日・祝日・夏期休業・年末年始を除く）

フリーダイヤル ☎0120-404-403

036-50301-306